

# 訪問者ガイド



米国植物園

# 米国植物園

長い歴史と豊かな伝統を誇る米国植物園(USBG)は、北米最古の植物園の一つです。当植物園は、人類の福利と地球の脆弱な生態系に対して植物の持つ重要性およびかけがえない価値を訪問者に教えてくれます。当植物園は、世界中の植物の多様性とその美学的、文化的、経済的、治療的、生態学的な重要性を強調しています。



## 温室など

ジャングルから砂漠、太古の楽園にいたるまで、当植物園温室の室内庭園・展示室は冬季の、あるいは時間の限られた訪問者に格好の場を提供しています。形、色彩、果実、香りといった素晴らしい多様性は、植物が私達の生活に彩りをもたらしていることを思い出させます。野外においても、この国立植物園は中部大西洋地域の最も素晴らしい植物を展示しており、インディペンデンス・アベニューを隔てた向かい側にあるバルトルディ公園は住宅造園の様々な手法を示しています。

世界的には、既知の植物種の8つに1つが脅威にさらされているとか、絶滅寸前の状態にあります。米国においては、植物種の約3割がこの状態にあります。

## 歴史

米国植物園は国家の歴史的遺産に根ざしています。18世紀末にジョージ・ワシントン、トーマス・ジェファソン、ジェームズ・マジソンは国立植物園を造る夢を共有し、1820年にナショナル・モールでの設立を支援しました。当植物園は1850年以降、継続して運営され一般市民に開放されてきました。当植物園は1856年に正式に議会図書館合同委員会の管轄下に置かれ、1934年以降議事堂建築部を通じて管理運営されてきました。

## 背景

国立植物園の中心は採集された植物です。現在、展示、研究、保存、他の機関との交流用の6万点以上の植物から構成される約1万2千点の植物採集を保持しています。特筆に値する採集物としては、経済用植物、薬用植物、ラン類、食虫植物、サボテン類、多肉植物、中部大西洋地域原産の植物、シダ類があります。歴史的な標本としては、1842年の創設時からの植物採集でまだ残っている数点などもあります。当園のスタッフは植物園の植物採集としてのコンピュータ化された詳細な植物記録を管理しています。

さらに当植物園は、「絶滅のおそれのある野生動植物の種の国際取引に関する条約」(ワシントン条約、CITES)と協力して、米国国境で押収される植物の救済センターとしての役割も果たしています。

## 未来への展望

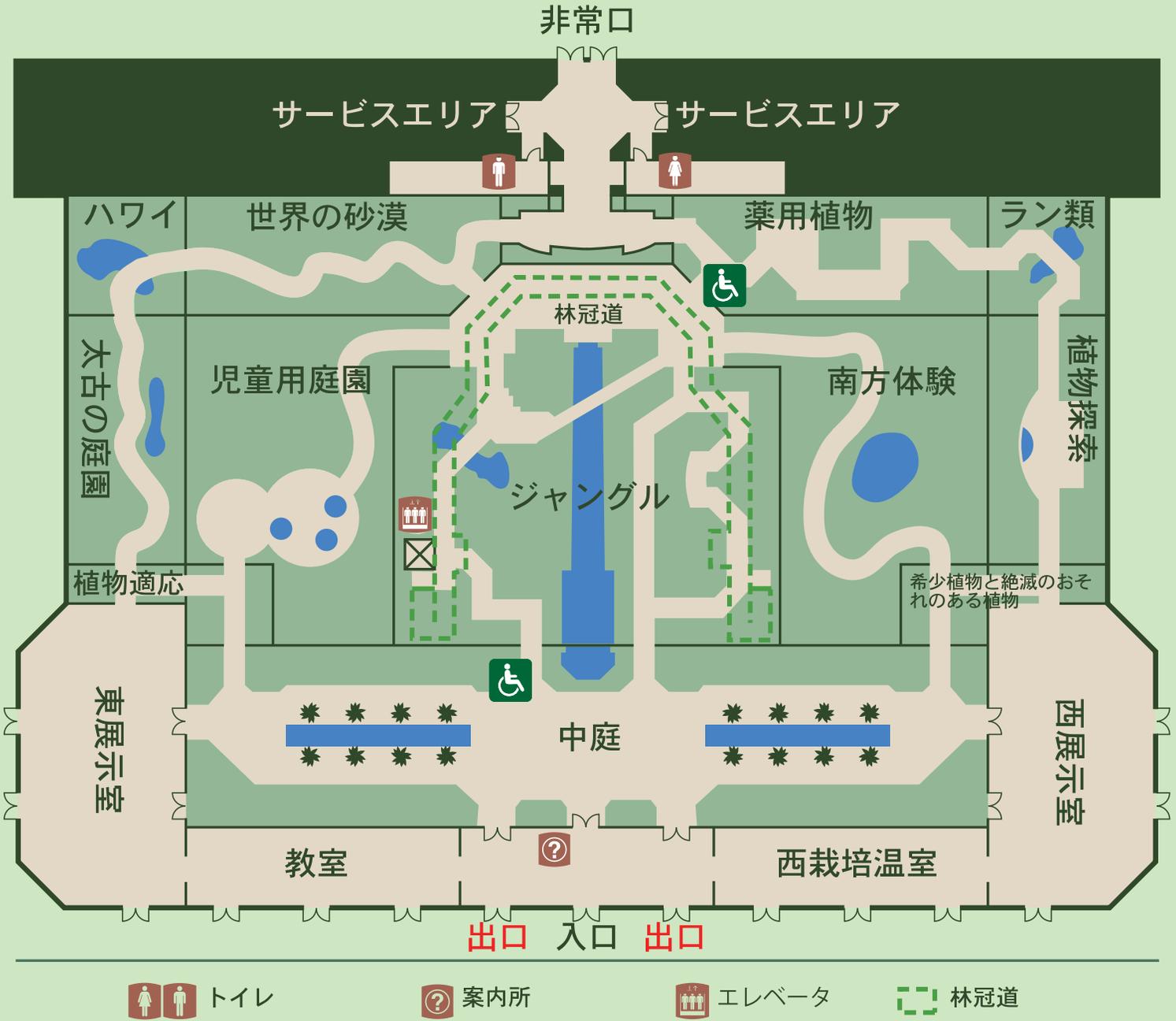
米国植物園は連邦議会からの支援を継続して受けしており、米国民に奉仕する努力をしています。建国の父祖達が創建されたばかりの国の将来への発展における植物の役割を認識したと同じく、米国市民、国家、世界の福利にとっての植物の重要性についての理解を新たにする事は、今日さらに必要になっています。これ以上重要な任務は想像できないでしょう。

植物は人間に必要な酸素、食物、多くの医薬品、そしてインスピレーションの源になっています。

人間は植物や他の形態の生命体と密接不可分に結びついており、動的に相互依存しながら生存のために闘っています。植物により多くの注意を払うことは我々自身の自己利益です。



# 米国植物園温室案内図





### 中庭

経済的植物と民族植物学的植物を展示ー我々が使う繊維、食物、飲料、化粧品、木材、香辛料、その他を提供する商業製品に使用される植物。

### 東展示室

一時展示、プログラム、イベント用の常時変化する会場。最新スケジュールは植物園のウェブサイト参照のこと。

### 薬用植物

植物性医薬品の源を調査し、世界各地の薬用植物の収蔵物を展示。

### 太古の庭園

1億5千万年生存してきたシダ類やその他の古代植物群からなるジュラ紀の風景の再現。

### 児童用庭園

児童が庭園で遊びながら植物について学ぶ区域。冬季は閉鎖。

### 植物適応

植物界の進化における興味深い適応の例。

### ハワイ

遠く離れた火山諸島原産の植物を展示。

### 世界の砂漠

多肉植物、草、低木、その他の乾燥地植物が満載。

### ラン類

神話的な植物が常に咲き千変万化する展示。当植物園におけるラン類の収蔵物の標本数は約5千点あり、常時何百ものランが展示中。

### 植物探索

野生と実験室での植物発見を強調。季節ごとに変化する展示が特色。

### 希少植物と絶滅のおそれのある植物

希少、脅威に曝されている、あるいは絶滅のおそれのある植物と生息環境の変化する展示。

### 西展示室

常設展示である植物と文化は、植物がどのように私達の日常生活に生活手段、意味、癒し、装飾、道具、象徴、その他の豊かさを提供しているかを実証。

### ジャングル

熱帯雨林は放棄された農園を上回る。ドームは93フィートの高さに達し、中二階からジャングルの林冠を展望可能。

### 西栽培温室

植物芸術と移動展示の臨時設営場所。

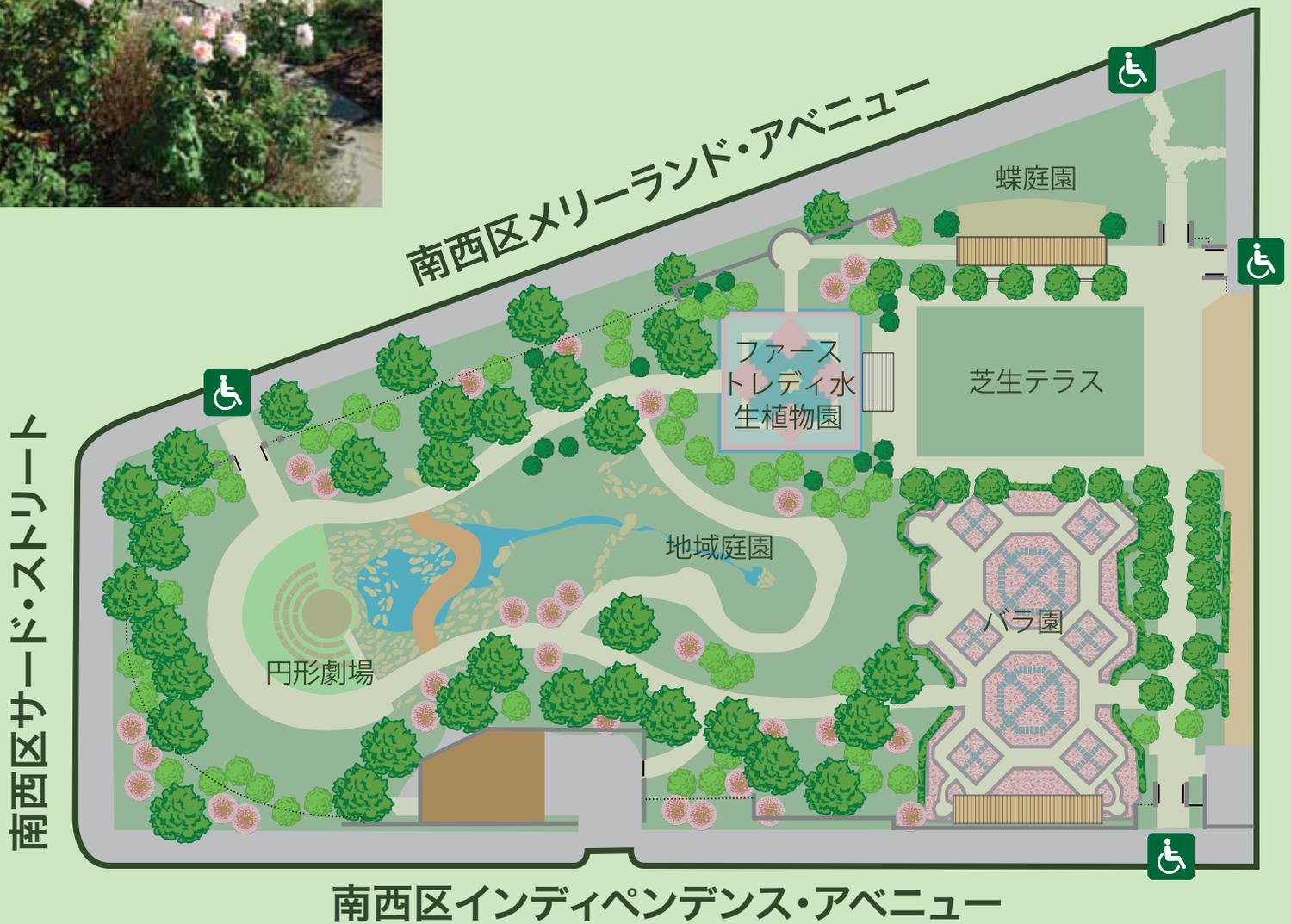
### 南方体験

米南東部、南西部、メキシコ原産の北米植物を展示した微気候庭園。冬季閉鎖。



# 国立庭園

当園最新の野外庭園を散歩するために十分な時間をおとり置きください。国立庭園は中部大西洋地域原産の植物の地域庭園を呼び物にしています。国立庭園は米国国花に対しても敬意を表しており、有機栽培のバラ園もあります。国立庭園の円形劇場からの温室と連邦議事堂ドームの見事な眺めもぜひお楽しみください。



階段が示されている場所を除いては庭園は出入り可能

# バルトルディ公園

バルトルディ公園は1932年に造園され、その中心にある歴史的な1876年噴水を造った彫刻家フレデリック・オーガスト・バルトルディにちなんで命名されました。首都ワシントン住民のお好みの秘密庭園です。過去10年間に植栽が再設計され、米国の園芸における近代的な傾向と新種の植物導入を反映するよう継続的に更新されています。公園は現在、住宅造園実演用庭園として使われており、様々な様式や設計テーマでの革新的な植物の組み合わせを紹介しています。公園には当植物園管理ビルがあります。



## 南西区インディペンデンス・アベニュー



階段が示されている場所を除いては庭園は出入り可能

## 一般情報

### 開園時間

温室と国立庭園は毎日午前10時から午後5時まで開園。バルトルディ公園は日の出から日没まで訪問可能。

### 入園料

米国植物園は入場無料。

### アクセス

公共区域の大半は車椅子での移動が可能。手話通訳には、電話(202)225-8333にご連絡ください。身体障害者用駐車場はメリーランド・アベニューのガーフィールド・サークルにあります。

### 所在地

米国植物園は、南西区ファースト・ストリートとサード・ストリート間にあり、ナショナル・モールの連邦議事堂に隣接しています。

### 入口

温室の入口は南西区メリーランド・アベニューに面しています。

### 駐車

メーター式の街頭駐車、限られた数の身体障害者用駐車場が利用可能。公共交通機関の使用を奨励。

### 公共交通機関

メトロ・レールでブルー/オレンジ・ラインの南西区フェデラル・センター駅あるいはキャピトル・サウス駅で下車。メトロ・バスの30、32、34、35または36番バスで南西区インディペンデント・アベニューとファースト・ストリートの角で下車。



温室:

100 Maryland Avenue SW, Washington, DC 20001  
(202) 225-8333

管理事務所:

245 First Street SW, Washington, DC 20024  
(202) 225-8333, ファックス: (202) 225-1561  
電子メール: [usbgs@aoc.gov](mailto:usbgs@aoc.gov)

## 訪問者サービス

### 情報

案内情報と訪問者支援は、温室の北側ロビーにある訪問者サービスのデスクで提供しています。

### アメニティ

温室の南側ロビーに、公共トイレ、噴水式水飲み器、公衆電話があります。

### 車椅子とベビーカー

車椅子の使用には、電話(202)225-8333にて事前予約できます。ベビーカーの利用は許されていますが、訪問者が多い時間帯は温室内での使用が制限される場合もあります。

### 遺失物取扱所

訪問者サービスのデスクで遺失物の届け出、問い合わせを受け付けています。連邦議事堂警察も遺失物の管理を行っていますので、電話(202)224-2985にご連絡ください。

## 教育

### 展示と教育プログラム

植物園は、児童・大人向けに様々な展示、ワークショップ、講義、クラスを提供しています。最新スケジュールは、訪問者サービスのデスクまたは[www.usbg.gov](http://www.usbg.gov)のウェブサイトをご覧ください。

### 団体訪問

団体訪問の方も歓迎しております。25人未満の団体の場合には、電話(202)225-1116にて事前予約すれば、ガイド付きの無料ツアーを利用できます。予約は最低4週間前に電話でお願いします。

### ツアー

ガイド付き温室ツアーは予約なしで利用できます。その日のイベントに関しては訪問者サービスデスクで日程を確認してください。携帯電話ツアーも利用できます。

### 植物ホットライン

当植物園では植物についての質問にお答えしています。電話(202)226-4785にまでご連絡いただくか、ウェブサイト[www.usbg.gov](http://www.usbg.gov)をご覧ください。

## 方針

### 飲食

温室内での飲食は厳禁。建物内にはレストランはありません。

### 喫煙

温室内、国立庭園、バルトルディ公園は全面禁煙。発煙物質は全て、提供されている容器に廃棄してください。

### 写真撮影とスケッチ

携帯用カメラ、ビデオカメラはいつでも使用可能。スケッチは許可されています。画架、三脚または溶剤を含んだ美術材料の使用には特別許可と許可証が必要です。訪問者サービスデスクに問い合わせるか、電話(202)225-8333にて詳細をご確認ください。

### プライベートなイベント

結婚式やその他のプライベートなイベントは不許可。